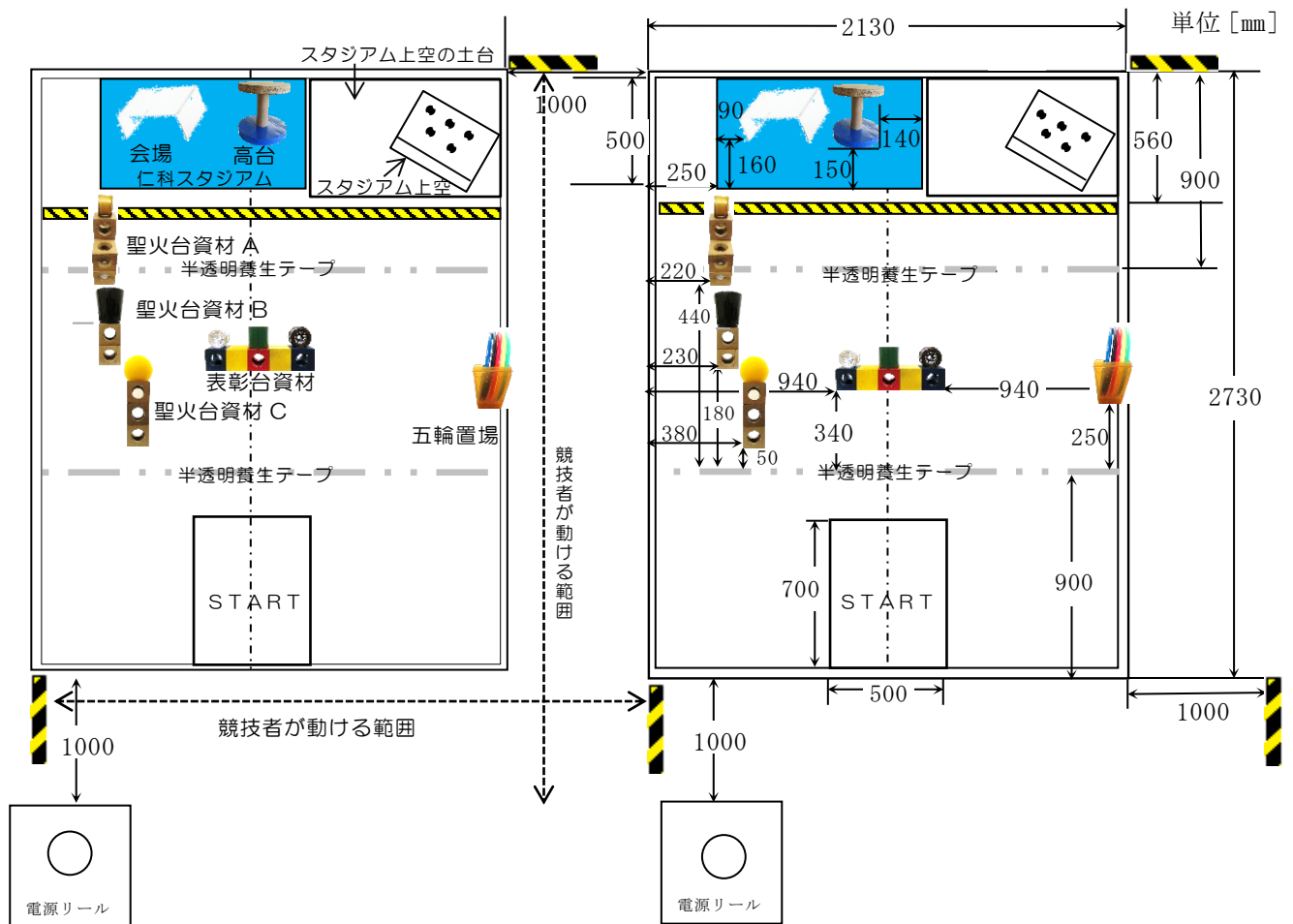


高等学校部門用競技台・アイテム・ゴールレイアウト

※競技台・アイテム・ゴールの寸法並びに配置については誤差が伴うことを考慮すること。

図1. 競技台寸法と競技開始時のアイテム・ゴールの配置



1. 競技台は、縦 2730 mm、横 2130 mm、厚さ 3 mm のベニヤ板製で、周囲は幅 12 mm、高さ 12 mm の木製の角材で囲まれている。
2. 競技台の平面は 3 枚のベニヤ板でできており、継ぎ目は半透明養生テープで覆っている。
3. 競技開始時のロボットの位置は、START で示す枠内である。
4. アイテムは、無着色穴あきブロック 12 個、赤色穴あきブロック 1 個、青色穴あきブロック 2 個、黄色穴なしブロック 2 個、緑色円柱ブロック 1 個からなる 5 種類の木製のブロックと黄色スポンジボール 1 個（テニス用のスポンジボール（直径 70 mm MIZUNO 製）、カップ 1 個、タイヤホイール 3 個（金・銀・銅）、輪投げの輪 5 色（青・黒・赤・黄・緑）からなっており、競技台上の 5 カ所に配置されている。
（配置は、図 1 および図 2 参照）（形と寸法は、図 3 参照）
5. 五輪置場は競技台に固定されている。
6. 会場/高台は仁科スタジアムに固定されていない。
7. スタジアム上空は縦 450 mm、横 600 mm、厚さ 5.5 mm のシナ合板で下端に五輪の輪の滑り止めをつけ、縦 560 mm、横 910 mm、厚さ 9 mm のラワン合板の土台に傾き 30° で固定されている。（設計図は、別紙参照）
8. 電源（交流 100 ボルト）は、各競技台より 1 m 離れた左端に置かれた 1 m × 1 m の台（ベニヤ板）の上に設置してある電源リールが使用できる。



図2. アイテムの積み方 (スタートから見た図)

【聖火台資材A】



【聖火台資材B】



【聖火台資材C】



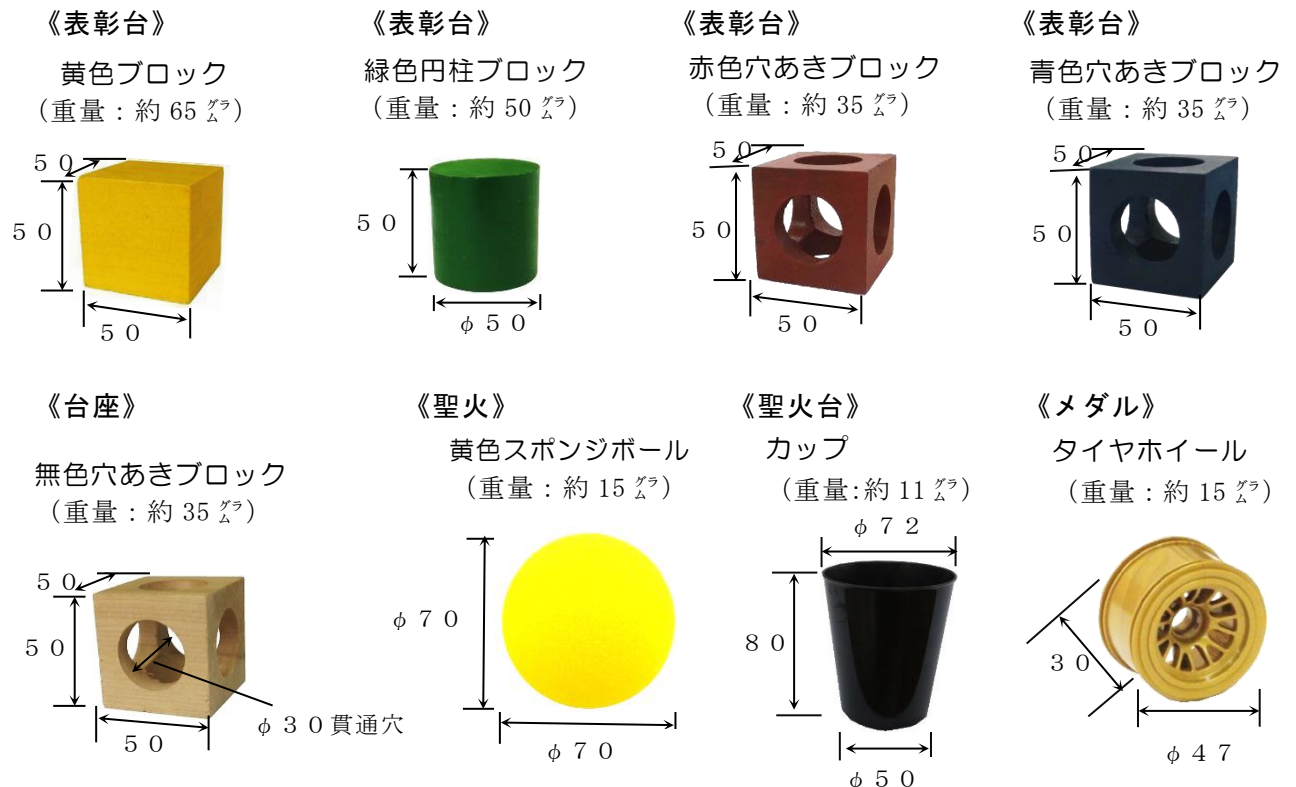
【表彰台資材】



【五輪置場】



図3. アイテムの外形と寸法・重量

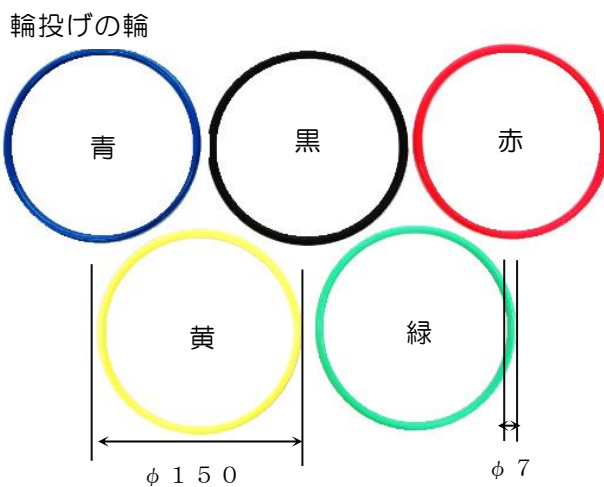


※今年よりヨネックス製からミズノ製に変更になりました。サイズは変更ありません。重量が約20グラムから約15グラムに変更になりました。

ポリスチレン製

※タミヤ
ホップアップオプショズ
金：品番 NO. 1527
銀：品番 OP. 1201
銅：品番 NO. 1528
(銅のみ白色をスプレー塗料で塗っています)

《五輪》



『ネット』で
『colorfylcoco 輪投げ 15 cm 5 色』
と検索してください。

直径：150ミリ
輪幅：7ミリ
重量：14.6グラム
素材：プラスチック製
多少の誤差はご了承下さい

図4. ゴールと障害物の外形 単位〔mm〕

【仁科スタジアム】 (重量: 4,700 g)

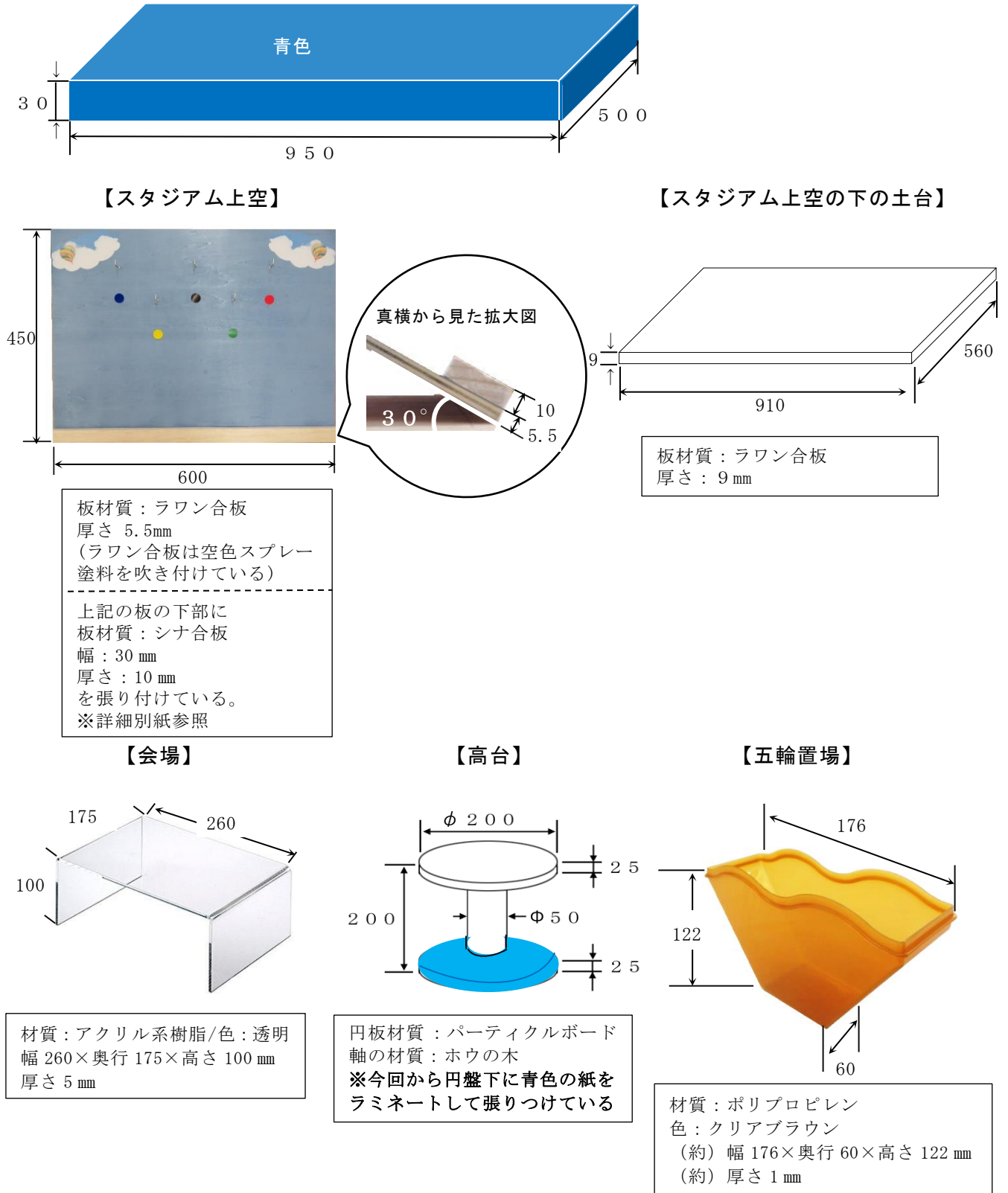


図5. バリケードの外形 (黄色に黒の縞模様) 単位〔mm〕

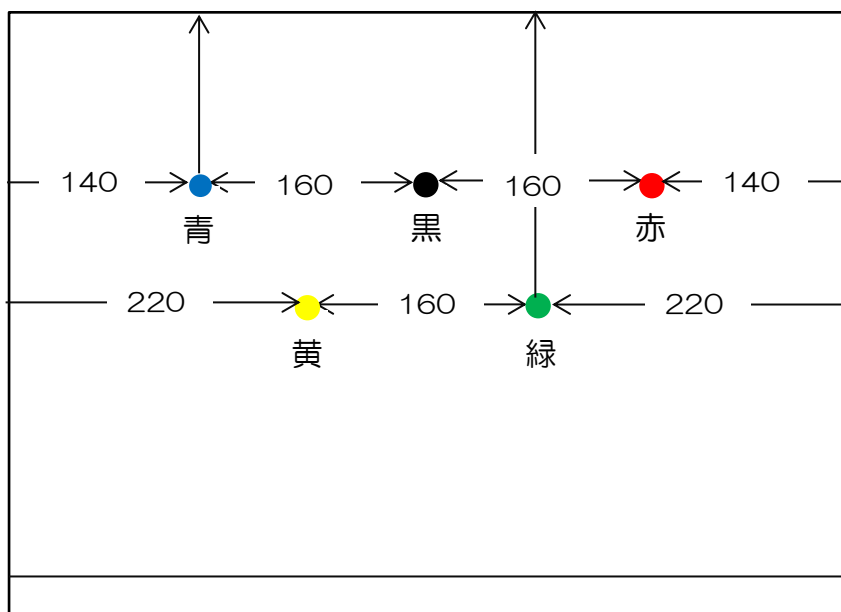


図5. 競技台外観図

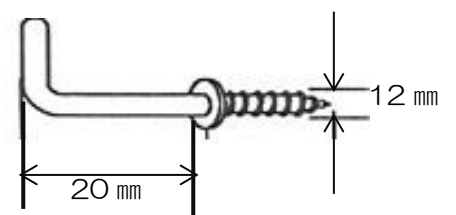


単位[mm]

スタジアム上空の五輪掛けの配置



洋折 (ヨーオレ)



○の部分に上記の洋折(ヨーオレ)をつけている。

単位[mm]

ホームページにてご確認ください <http://www.kagaku.nishina.town.satosho.okayama.jp>